

# 一般質問

15名の  
議員が  
聞いた!



3月議会は15名の議員が質問に立ちました。

全質問項目は下記のとおりです。(マーカーの項目は、本文に内容を掲載しています)

\*本文は、質問した議員本人が要約して執筆したものです\*

**P.10 柴山 唯** 議員  
(チームつばめ)

No.1

1. 女性が働きながら子育てしやすいまちづくりについて
2. 燕市の公共施設の今後のビジョンについて

**P.10 樋浦恵美** 議員  
(公明党)

No.2

1. 子育て支援について
2. 女性視点の防災対策について

**P.11 大原伊一** 議員  
(大河の会)

No.3

1. 行財政運営の改革について
2. 入札妨害について
3. 北方領土問題を理解する学習活動

**P.11 山崎雅男** 議員  
(新風みらい)

No.4

1. 新型コロナウイルス肺炎の感染拡大に伴う市の影響について
2. 農業の担い手をめぐる育成、確保について
3. 重症心身障がい、医療的ケア、障がい児・者等の抱える課題と現状認識について

**P.12 柳川 隆** 議員  
(市民クラブ)

No.5

1. 職員の処分について
2. 市民生活部行政について
3. 産業振興部行政について

**P.12 田澤信行** 議員  
(新風みらい)

No.6

1. 第2次燕市総合計画について
2. 地域の見守り隊について

**P.13 大岩 勉** 議員  
(新風みらい)

No.7

1. 燕市の人口減少問題対策について
2. 学校教育問題について
3. 東京五輪聖火リレーについて
4. 高齢者福祉支援について

**P.13 土田 昇** 議員  
(日本共産党)

No.8

1. 南部開発について
2. 県道燕・分水線の拡張工事と今後の見通しについて
3. 柏崎・刈羽原発の安定ヨウ素剤の配布計画について
4. 農業問題について
5. 県立吉田病院の現地改築は早期に実現へ

**P.14 齋藤信行** 議員  
(大河の会)

No.9

1. 道路行政について
2. 子育て支援課の組織改正について
3. 農政について

**P.14 タナカ・キン** 議員  
(市民クラブ)

No.10

1. 朝日町の引揚者住宅について
2. 学校体育館の照明等のLED化について
3. 配水管工事入札をめぐる不正事件について

**P.15 埴 豊** 議員  
(大河の会)

No.11

1. 燕市の財政状況について
2. 産業問題について
3. 教育問題について

**P.15 小林由明** 議員  
(チームつばめ)

No.12

1. 人口減少と燕市の存続について
2. 水道の塔について

**P.16 岡山秀義** 議員  
(チームつばめ)

No.13

1. 放課後児童クラブの現状と課題について
2. 学校給食のハラール対応について

**P.16 宮路敏裕** 議員  
(日本共産党)

No.14

1. 高齢者の交通手段について
2. 社会教育施設使用料見直しについて

**P.17 長井由喜雄** 議員  
(日本共産党)

No.15

1. 会計年度任用職員制度について
2. 子どもたちへの支援について





# 妊婦学級の参加と松長のジレンマ

**問** ハッピーベビークラブは、産後うつや虐待等の問題を防止するために妊娠期からの仲間作りを目的としている。より一層参加を促進するために、燕市は働く妊婦が多いので休日開催を増やすべきであり、また内容も参加意欲が高まるような現代の環境に則したものと変えていくべきと考えるがいかがが。

**答** 休日開催を増やす必要性も考えられるので、内容とともに検討していきたい。

**問** 燕市建物系公共施設保有量適正化計画において、公民館は小学校区に1つと記してある。松長地区には市の施設が公民館と小学校しかなく、現在小学校は生徒数減少により今後の在り方を検討している。もし小学校が統廃合されることになる公民館もなくなるといふことになる。見直すべきと考えるがいかがが。

**答** 松長公民館は他の公民館と違い、「小学校の在り方を踏まえて方向性を検討」とすることで、状況に応じて弾力性があり、余地がある施設だと考えている。小学校の



柴山 唯 (チームつばめ)



あり方を検討する過程で、公民館の在り方について傾聴に値する提案が議論の中からいろいろ出てくるのであれば、この計画期間内で1小学校区1公民館という基本原則に固執することなく、今後の松長公民館の個別計画に生かしていきたい。



松長小の行く末はいかに

# 行財政計画のさらなる推進

**問** 国の借金は、令和元年9月末で1105兆円であり、新潟県の借金残高は、平成29年度決算で全国最下位であった。本市においても少子高齢化、人口減少に伴う労働人口の減少など税収が危機的状況を迎える前に、行財政計画の見直しと前倒しが必要なのではないか。

**答** 第2次燕市総合計画の中間評価で想定以上の人口減少や、出生数の大幅減少で地域経済の減退や税収減が想定される。来年度予算で、住宅リフォーム助成の縮減、公共施設の廃止、幼保園適正配置実施計画の前倒しと見直しに取り組む。

**問** 2月15日に発生した公契約関係係競争入札妨害の再発防止策について。

**答** 今回の事件を受け、情報管理の在り方や、入札、契約に関する業務の改善策について検討を行う庁内プロジェクトチームを立ち上げ、関係ファイルの閲覧操作権限の見直しや、入札の執行、落札、契約に至る手順の見直しの検討を開始した。一日も早い市民の信頼回復に努めたい。



大原伊一 (大河の会)



**問** 日本古来の固有の領土である北方領土や、竹島に対する学習活動の大切さについて。

**答** 新学習指導要領において小学5年生の社会科に、新たに「竹島、北方領土、尖閣諸島は、他国の領土になったことのない固有の領土」との学習が行われる。



廃止予定の白山町児童館



ミチカナ・モンダイヨ・ギンガ・キキマス

# さらなる子育て支援の充実を！

**問** 双子や三つ子といった多胎児の子育てには様々な困難が伴い、母親の抱える不安や孤立感は大きくなっている。多胎児を育てる家庭への支援について伺う。

**答** 燕市では、親族の協力を得ながら子育てをしている多胎児家庭が一般的だが、身近な人の協力を得ることが難しいなど、子育て支援者が不足している家庭があることは承知している。現状では、多胎児育児に関するニーズの詳細が把握できていない。今後は、助産師や保健師による訪問指導、乳幼児健診や育児相談会を通じてニーズの把握に努め、多胎児を育てる家庭への支援を研究したい。

**問** 出産後の母と子への心身のケアや育児相談などを行う産後ケア事業について、燕市では対象者を産後3か月未満の母と子としている。昨年11月29日に成立した改正母子保健法では、対象者を産後1年以内の母と子としているが、今後はどう対応していくのか。

**答** 燕市では、宿泊型とデイサービス型を医療機関に委託し実



樋浦恵美 (公明党)



施している。対象年齢を拡大することとは、感染症リスクの増大に加え、小児用のベッド、衣類の調達など環境整備においても課題が多く、現時点では考えていない。今後、より利用しやすい産後支援の実施に向け、引き続き検討を行っていく。



子育てしやすいまち 燕市を目指して

# 警戒本部から対策本部に移行！

**問** 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を危ぶむなか、燕市は中国との関わりが大きいが、産業界への対応策は。

**答** 2月21日に警戒本部を設置。2月29日に警戒本部を対策本部に移行。臨時産業振興協議会を開催し、業界や事業所の影響を聞き、経営安定化等に向け金融支援策を進めている。今後も市民生活や経済活動への影響の把握に努め、感染拡大防止対策、中小規模事業所向け対策等、適時適切に対応したい。

**問** 市内で圃場整備が進んでいく。農業の担い手育成や確保について、法人組織等に就労し、技術や経営感覚を身に付け独立し、農地集積、集約化の受入れ態勢を整えることも大事。圃場整備が難しい地域は、中小規模、または定年後就業意欲のある農家にも目を向けるべきだが。

**答** 法人支援の取組を進めているが、その先の独立が出ていない。今後、地域における環境づくりと就労者を独立させる経営感覚の両



山崎雅男 (新風みらい)



面から支援が必要と考えている。

**問** 重症心身障がい等を持つ方々の卒業後の進路で、医療福祉作業所への受入れが難しい実態がある。保護者の不安解消に取り組むべきでは。

**答** 障がい特性に応じ保護者の希望に沿えるよう、事業所と連携し対応に努めたい。



緊急性に鑑み、臨時産業振興協議会を開催



# 職員処分と公共交通のこと

**問** 委託業務の支払遅延問題は、いつ発覚したのか。

**答** 平成31年2月1日に分かった。

**問** 処分が令和元年12月26日であり、定例会の1週間後。なぜ、定例会最終日に行えなかったのか。

**答** 職員の懲戒処分については、職員に対する制裁という性質を持っている。懲戒処分の決定までには、本人はもちろん、関係職員などから事実確認を慎重かつ的確に行う必要があるため、処分を行うまでに相当の期間を要した。

**問** スワロー号、やひこ号、きららん号等の公共交通で、国や県からの補助金額は、毎年変動があるのかどうか伺う。

**答** 経費が極端に増えるとか減るといったことがなく、国の補助制度自体に変更がなければ、毎年だいたい同じくらいの補助金額になっている。

**問** 今回質問するに当たり、私もスワロー号に乗り、吉田産業会館から燕三条駅間を往復した。往片道でバス停が10か所あり、往



柳川 隆 (市民クラブ)



復で20回、マイクや録音なしの地声でアナウンスする。かなり負担がかかっている現状だが、どう思うか。

**答** 委託先の業者に確認したが、自動音声案内は相応の費用がかかることから導入は考えていない。



市民の足となっている公共交通



イツパンシツモンノ・セイゲンジカンハ・ヒトリアタリサンジュツプンデス

# 第2次燕市総合計画について

**問** 想定以上の人口減少に対する今後の目玉となる重点施策について伺う。

**答** 「働きながら子育てしやすいモノづくりのまち」を重点施策に掲げ、様々な子育て政策をパッケージ化しながら強化、充実を図っていく。人口減少対策は、あらゆる分野において総合的に展開する必要があるが、新年度は改めて子育て支援策にしっかりと取り組んでいく、そういうスタートの年としたと思っている。

**問** 令和4年度の人口推計目標値をすでに下回っているが、目標値の変更をしない理由を伺う。

**答** 7年間という中長期計画を立てた限り、最終目標値を中間年度で下げるといような下方修正をせず、さらに頑張るべく目標値からさらなる乖離をしないように取り組んでいくというスタンスの現れと捉えてほしい。

**問** IT企業の誘致について伺う。

**答** IT企業の誘致を具体的に事業化していないが、IT関連

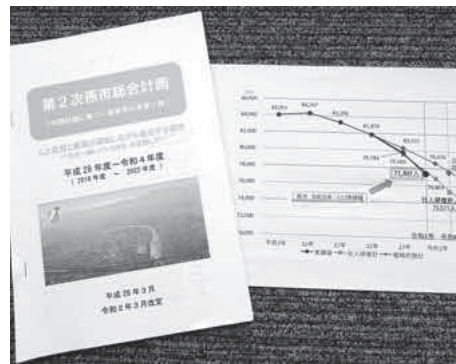


田澤信行 (新風みらい)



でいえば燕市では、今年度からIoT推進ラボというものを立ち上げ、デジタル技術を活用した生産性の向上や高付加価値化を図ることに取り組むことにしている。

また、スマート農業と、稼げる農業をキーワードとして先進技術に取り組む勉強会を推進したい。



燕市の推計人口 7万7,307人 (令和元年)

# 南部開発について (粟生津地区)

**問** 粟生津地区の開発である南部開発について、少子化の問題等も含め、今後真剣に取り組むべき問題と思うが考えを伺う。

**答** 現在の燕市都市計画マスタープランでは、JR粟生津駅周辺の土地利用は、ゆとり居住ゾーンとして位置付けており、良好な住環境の創出のため適切な土地利用を検討するとしている。

**問** 南部開発は地域住民から話が出てくるのを待つか、市が説明するのか考え方について市長の考えを伺う。

**答** バイパスや県道燕分水線の拡張工事など道路は計画どおりに進んでいて、吉田駅から分水駅までの増便についても要望している。

粟生津地区の土地利用について、住居地として開発したい人がいれば



土田 昇 (日本共産党)



認めるが、20年以上も前の計画で立ち消えになり、合併時の協議にも上がらなかった以前の計画を、現市長である私が進める義務はないと思っている。



線路と116号の間には田畑が広がる

# 燕市の人口減少問題対策について

**問** 新潟県内の人口減少は、全国ワーストで深刻であるが、燕市の過去3年間の人口減少の現状を伺う。

**答** 燕市の人口は、過去3年間自然動態、社会動態ともに想定を超えたマイナスであり、総合計画とまち・ひと・しごと創生総合戦略に基づき、危機感を持って取り組んでいく。

燕市の人口移動調査の数値		
	人数	対前年比
平成29年	78,698人	-634人
平成30年	77,915人	-783人
平成31年 令和元年	77,307人	-608人

**問** 学習方法で主体性、対話的で深い学びを目指すアクティブ・ラーニング(AI)授業が、2020年から実施されるが、教育委員会の考えを伺う。

**答** 他校の子どもたちと一緒に学ぶ共同的な体験活動やグループ学習、課題解決学習などを通じて、子どもたちの育成に努めていく。

**問** 燕市内の小・中学校の教員で、時間外勤務が「過労死ライン」の月80時間を超えているのか現状を



大岩 勉 (新風みらい)



**問** 教員間のいじめ問題や不祥事が報道されているが、燕市では同様な事態はないのか。

**答** 教員間のいじめはなく、体罰も5年間発生していない。しかし、小学校で児童を廊下に長時間立たせるなど不適切指導が数件発生しており、根絶に向けて取り組んでいく。

**問** 特別養護老人ホームなど、福祉施設への入所希望待機者はいくついるのか伺う。

**答** 平成31年4月の調査で、入所待機者は329人いる。



# 市内の道路アクセス どう考えるか

**問** 市内は高速道路をはじめ、国道や県道の道路が通過しているが、それらの道路へのアクセスをどう考えるか。今年是小雪だったが、豪雪の場合は流通に影響があったことをどう捉えているのか。工業団地へのアクセスなども含め、市の道路はどうあるべきと考えるか。

**答** 接続する市道も安全対策を推進しながら、ネットワーク形成による円滑な交通確保や、身近な生活道路を市民が安全で快適に通行できるように、必要な路線の計画、整備を効率的に進めていくことも重要と考える。

29年度の豪雪では、広域的な流通に打撃を与え、市道の交通障害は市民に多大な影響を与えた。幹線道路に接続する市道と合わせた交通ネットワークの機能確保が重要である。

道路には、都市の利便性を向上させる都市計画道路などの幹線道路網、身近な生活道路、観光的な要素を含む道路、燕市の産業にとつてなくてはならない工業団地のアクセス道路などがある。新たな整備と同時に、既存の道路や橋などの老朽化に



齋藤信行 (大河の会)



対する予防保全にも取り組まなければならぬ。

国や地方の財政状況を考えて、必要な道路の選択と集中が大切であり、ものづくり産業の街が発展できる、真に必要な道路づくりが重要と考えている。



全線開通が望まれる国道289号

# 求められる行政の 迅速な対応

**問** 消費税増税、米中貿易摩擦など景気の動向を大きく左右する状況が続く、現在では新型コロナウイルスによる肺炎が中国で発生、瞬く間に世界中に拡散し続けており、特效薬も見つからず長期化の様相である。燕市への影響について伺う。

**答** 国の四半期別GDP速報によれば、2019年10月から12月の実質GDPは、前年比の年率換算で6.3%減と大きく落ち込んでいる。10月の消費税引上げや台風などの天候不順も重なり、5四半期ぶりのマイナス成長になったほか、先行きについても、新型コロナウイルス感染拡大の影響が危惧されている。

本市産業界については、消費税引上げや米中貿易摩擦による影響が出てきており、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、中国からの輸入商材などに影響が出始めている。

金融機関の調査によれば、1月の業況判断DIは大きな落ち込みとなることが予想されており、さらに新型コロナウイルスの感染拡大によ



埴 豊 (大河の会)



り、東日本大震災以来の数字となると予想されている。

政府の打ち出した感染拡大防止策の影響で、特に飲食業を中心に深刻な影響が出ていると認識している。今後とも、商工団体や業界団体との連携を密にして、状況に応じて対策を検討する。



燕市においても暗い影を落としている

# 体育館の照明を全て LED化に

**問** 12月定例会で、小池中学校体育館の照明灯の交換55万6000円が予算計上されていたが、00円が予算計上されていたが、

**答** 照明灯は全部で24灯あり、このうち現在不点灯の3灯について、足場を設置して交換するものである。修繕費は64万3000円で、照明灯や交換費に8万5000円、足場のローリングタワー設置に55万8000円。しかし、ローリングタワー設置は費用がかさむことから、国の有利な特別財源などの活用を視野に入れ、早期に照明のLED化について検討する。

**問** LED照明とLED以外の照明の明るさは、

**答** 体育館照明の昼間の明るさは1000ルクスと900ルクス。夜間は650ルクスと300ルクスである。

**問** 市内の小中学校体育館のLED化の状況は、小学校が15校中4校、中学校は5校中2校である。学校においては、公平とか、平等を教える場である。また、今の時代は省エネがうたわれている。そういう観点からも、小中学校の体育館の



タナカ・キン(市民クラブ)



LED化については、積極的に、また前向きに検討していただけたらいい。

**答** 有利な財源を見ながら計画的に取り組むというのが教育委員会の方針である。しかし、計画的にというのが長期間でなく、できるだけ短い期間の中で計画的に行われるよう財源の確保等に努力していく。



「訂正 前号のNo.59つばめ市議会ノートブックにおけるタナカ議員の一般質問の記事中、「1万6500ヘクター」との記載は間違いであり、正しくは「1万6500平方メートル」でした。訂正し、お詫びいたします。

# 燕市存続と若年世代の 移住定住

**問** 燕市存続のために、直接的に人口増につながり、出産可能性の高い若い世代の移住定住には特に注力すべきであり、思い切った施策の展開も必要ではないかと考えているがいかがか。

**答** 「思い切った施策を」との指摘であるが、人口減少対策の特效薬はないと考えており、複合的に施策を展開していくことが重要と考えている。

**問** 移住家族支援・まちなか居住支援事業とともに、補助加算の項目に3年以内新婚世帯が盛り込まれている。来年度、補助対象者の年齢制限を撤廃するのであれば、結婚後3年以内と区切るのではなく、子育て世代の年齢層を補助加算対象とすべきではないか。

**答** 新婚世帯にインパクトを与えるため、一定の年数で条件をつけている。

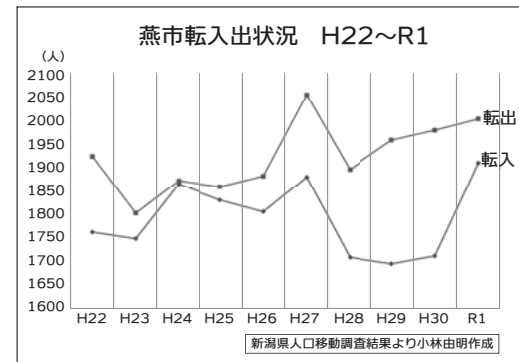
**問** 移住定住事業におけるコンパクトシティの推進と未利用不動産の活用について、市の姿勢を伺いたい。



小林由明(チームつばめ)



**答** 市にも多くの低未利用地や空き家空き地活用バンクの活用促進、移住家族支援・まちなか居住支援事業の制度充実を図りながら、未利用不動産の活用を促進することが重要と考えている。



平成24年から移住定住事業開始



# 児童クラブ・なかまの会について

**問** 施設の安全対策について何う。子どもたちの集まる施設では、大人の目線では気づきにくい危険箇所が多くある。児童が安心安全に過ごせるよう、児童目線で事前に危険箇所を把握することが必要であり、事故防止策について何う。

**答** 職員が児童の安全を確保するため、毎日開設前に安全点検を行っている。また、定期的に専門業者による調査を行い、危険箇所の把握と緊急度に応じた修繕を実施している。

**問** 新型コロナウイルス感染症防止策について何う。イベント等の自粛や一斉休校の中、児童クラブでは毎日100人近く集まる施設もある。どのように指導しているのか何う。

**答** 保護者にマスクを着用するよう励行し、手洗いがいを徹底して感染予防に努めている。学校の教室等を利用し、感染防止に係る活動スペースを確保している。

**問** なかまの会の児童クラブ化推進事業について何う。なかまの会5施設には477人登録されて

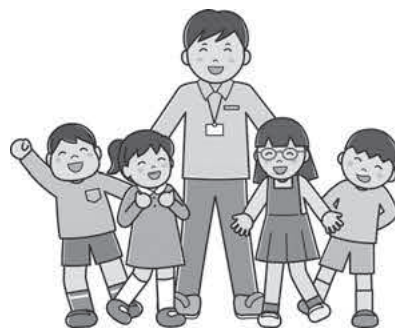


岡山秀義 (チームつばめ)



おり、利用料金の違いを明確にさせることが大切である。どのように児童クラブ化を進めていくのか何う。

**答** 教育委員会として全ての小学校区で同一のサービスを提供するため、なかまの会を児童クラブ化する必要があると認識している。なかまの会を利用して児童の保護者に丁寧に説明していく。



イツシヨニ・ツバメシノミライヨ・カンガエマセンカ?

# 公共施設使用料見直しの影響

**問** 歌や踊りを練習し、老人施設で発表している団体では、8割減で月1万1440円もの負担になるがどう受け止めるか。

**答** 使用回数が多い場合など考えられるが、時間や広さの見直しで負担軽減を図ってもらいたい。

**問** 減免を設けたのは、急激な負担を避けるための配慮では。上限を設けるとか高齢者の活動を後押しする必要があるのでは。

**答** 社会教育団体は無料から有料となると、負担感が生じると思われるので8割まで減免を引き上げた。経済や利用状況など、使用料と施設コストを考慮しながら考えていく。

**問** 経済的余裕のある人しか利用できないなら本末転倒で、誰のための施設か。団体の動向を注視し、実態調査をやってもらいたい。

**答** 活動形態について問い合わせがある。今後も相当の相談が予想されるので、活動に見合った広さや時間など、窓口でしっかりと丁寧に相談に応じる。利用者の意見を受け止め課題が生じたら検討していく。



宮路敏裕 (日本共産党)



**問** ある方は「老後のささやかな楽しみの活動の足を引っ張るよう、公共施設は何のためか、国民年金ではわずかな負担もひびく。この声を真摯に受け止めてもらいたい。

**答** 動き出した中で決定的に不都合があるなら、改善工夫の余地があるのかなと思う。



1年中利用者の多い、燕市中央公民館

# 中学生ヘルメット購入補助復活を

**問** 今年度から中学進学時のヘルメット補助1000円をなくした。総額も60万円程度だ。安全な登下校の補助金として復活を求める。

**答** 学用品購入助成制度全体でパランスを取り、就学援助認定者を対象とした。

**問** 国民健康保険の「均等割」は、他の保険にはない課税だ。税負担も大きい中で、子どもたちへの均等割をカバーする自治体が増えていく。国保加入世帯で18歳以下の子どもは何人か。制度矛盾に真剣に向き合い、燕市としての支援策を求めるがいかか。

**答** 1月末で18歳以下は1024人いる。支援の財源をどこに求めるかだが、やはり国民健康保険の被保険者間で負担していただくことが基本であり、安易に市が負担すべきではないと考える。

**問** 「嘱託、臨時、非常勤」などの非正規職員は4月から全員がパートの「会計年度任用職員」となる。保育士職において燕市は経験年数を加味した時給をなくし、一律のものとする。隣の新潟市は逆にフル



長井由喜雄 (日本共産党)



タイムを基本として経験年数で段階の時給とする。保育士確保がさらに難しくなるのではないかと経験を加味する自治体、時給が高い自治体はいくつか。

**答** 20市中、経験を加味する自治体は9市、燕市より時給が高いのは8市で、近隣では2市ある。



全員への補助をなくした通学用ヘルメット

# 一部事務組合(※)を紹介します

## 燕・弥彦総合事務組合

昨年4月に消防・衛生・斎場事業に水道事業が新たに加わり、市民へ安全安心な水道水を配水しています。さらに、現在の4か所の浄水場を統合し、令和7年度の供用開始を目指し、新たな浄水場の建設を行っています。

- 構成市村：燕市・弥彦村
- 議員構成：燕10人・弥彦2人
- 予算額：71億5,257万円
- 施設の概要
  - ・消防署 4か所 (吉田、燕、分水、弥彦、三王淵出張所)
  - ・ごみ処理場 1か所
    - ※1日最大 237トンのごみ処理可能
  - ・最終処分場 1か所
  - ・斎場 1か所 ※6基の火葬炉あり
  - ・浄水場 4か所



防災意識を高める一助を担う消防本部



環境に配慮し安全、安定したごみ処理を実施



煙を出さず、時間短縮も図られている新斎場

(※)一部事務組合とは…普通地方公共団体が、事務の一部を共同で処理するために設ける地方公共団体の組合。